



特定医療法人 樟風会
早津江病院



樟の青葉

Contents

- | | |
|---------------|----------------------|
| ◆早津江病院理念・基本方針 | ◆「相談支援事業所 くすの木」事務所移動 |
| ◆院長挨拶 | ◆「訪問看護ステーション くすの風」開設 |
| ◆平成29年度 敬老会 | ◆平成29年度 樟風祭 |

Address

佐賀県佐賀市川副町福富 827

TEL 0952-45-1331 FAX 0952-45-7334

E-Mail : hayatsue@shoufuukai.or.jp

URL <http://shoufuukai.or.jp/hayatsue-hp/>

早津江病院理念

博愛の心を持ち、躍動感に溢れた医療を実施する為に、ここ（早津江病院）に集い、われらの英知を傾けよう。

は：博愛　　こころ　精神

や：躍動　　活気ある病院　前向きな姿勢

つ：集い　　チーム医療

え：英知　　創造　判断力

基本方針

＊開かれた精神医療をめざすために、チーム医療の充実を図り、専門医療を確立する。

＊精神障害者の偏見を取り除き、患者の権利・患者の尊厳を守り、患者中心の医療を実践する。

＊障害者と地域との共存を図るために積極的に地域活動への参加を行う。



院長挨拶



特定医療法人樟風会　早津江病院　院長　松永啓介

明けましておめでとうございます。今冬は、気象庁より南米・ペルー沖から太平洋の赤道域で海面水温の低い状態が続く「ラニーニャ現象」が発生しているとみられると発表がありました。異常気象をもたらす現象で、今冬は寒さが強まり、雪が多くなる恐れがあるとのことです。

さて、みなさまはインフルエンザの予防接種はお済になりましたでしょうか。今シーズンのインフルエンザワクチンは、当初のワクチン生産が予定通りに行かず、ワクチンを確保出来なかった医療機関では早めに予防接種を取りやめた例もあったようです。厚生労働省は「国も協力して平成29年11月から出荷態勢を強化しており、平成29年12月中には供給不足を解消したい」としているとのことですから、予防接種がお済でない方は、今一度医療機関にお尋ねになられてはいかがでしょうか。これからしばらく寒さが続きます。皆さまお身体に気をつけてお過ごしください。

それでは本年も、患者さんやご家族の皆様からの暖かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成 29 年度 敬老会

「大変です！！敬老会が中止になるかもしれませんよ。」と職員の知らせで院内の掲示物を目にとると、台風の影響により中止になるかもしれないと書いてありました。もう、これはショックです。

当日の対策として、ボランティアの慰問やデイケアと来賓者の参加が中止となりました。

当日にしか出来ない作業もあり、準備が万全という訳ではありませんでしたが、開催できないとなると、対象者の患者さんに申し訳ない気持ちで胸が張り裂けそうでした。

ところが、このような衝撃もつかの間、看護部長から、病院長の意向として賞状と記念品の贈呈は実行すると知らせを受けた時は「ヤッター」と思いました。

また、分会場のゆりの木苑での贈呈式では慰問予定だった北陵高校の皆さんから思いもかけない千羽鶴のプレゼントが届き、患者さんの晴れやかな笑顔を拝見する事が出来ました。

これも全て、ご協力いただいた皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。患者さんの日々の療養生活は大変な事と存じますが、贈呈式での患者さんの晴れやかな笑顔はとても素晴らしく、今後の励みとなりました。

『皆さん、めざせ百歳です！』職員一丸となって、入院生活での看護・ケアの援助や退院後の福祉サービスの提供が出来る様に支援していきます。

敬老会実行委員長 兵動 好子

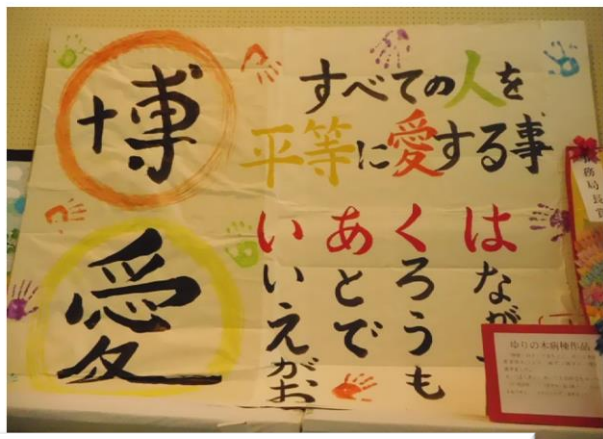
賞状・記念品贈呈の様子



70 歳以上の患者さんを対象に贈呈をさせて頂きました。皆様に寄り添って今後もサービスの提供をしていきたいと思っています。



平成 29 年度 樟風祭



患者さんが作成された
展示作品



ズンバ（ダンス）発表風景



今年は初めて非常食試食を行いました。想像より
とてもおいしく、皆さんに大好評でした！

平成29年10月21日（土）に第9回目となる早津江病院樟風祭を開催しました。今年度のテーマは「博愛」で広い心で患者さん・職員・地域のすべての人達が寄り添った関わりを忘れない事を目標としました。

樟風祭の内容は午前・午後の2部構成で午前中はプレ樟風祭でポケネット・輪投げ・玉転がしを病棟対抗による団体戦と個人戦で行いました。患者さん達は皆さん真剣で活気に満ち溢れ、高得点をとった患者さんは嬉しそうで、皆さん楽しまれており、樟風祭に参加して頂く事で非常に楽しく過ごして頂けたのではないかと思います。

午後はゼリー、お菓子の拵み取り、バザー、デイクア販売など例年通りのコーナーと、今年は新たに備蓄食の試食コーナーも設けて患者さんが普段食べる事がない備蓄食を食べて頂く事で、災害時の非常食がこういった物かを知って頂く良い機会となりました。

また、今年の出し物は、大谷短期大学の学生と職員と西2病棟の患者さん達によるズンバ（ダンス）でした。普段は中々参加してもらう事が難しかったのですが、樟風祭では一人も欠けず一生懸命に踊られており、踊り終わった後の体育館一杯に響く拍手の中、患者さん達の照れたような笑顔を見て私達もとても嬉しくなり本当に感動しました。皆さんとの感動・一体感を共有できたのではと感じました。

来年度も患者さんに楽しんで頂けるよう、皆で取り組んでいきたいと思ひます。

樟風祭実行委員長 大串 晃輝

訪問看護ステーション 「くすの風」 開設!!

今年の冬はいつも以上に寒く感じられますね～。皆様、如何お過ごしでしょうか？

さて、平成 29 年 10 月、医療法人 樟風会 早津江病院にも訪問看護ステーションが開設されました。名前は「くすの風」です。地域包括ケアシステムの担い手として、退院し、地域で生活されている患者さん方を、支えていきたいと思ひます。

10 年ひと昔とよく言ひますが、その頃と違ひ作業所や就労されている患者さんが増え、作業所や就労されている場から帰宅された患者さんの所へ、訪問するケースが増えたという印象です。これは、以前より地域の受け皿が整備され長期入院されていた患者さんが、地域で生活できるようになってきたということではないかと思ひます。

スタッフ一同このことを踏まえて、患者さんの地域生活を支えていこうと意気込んでいます。幸ひ 10 月開設後、契約者数は徐々に増加している状況です。

「あなたの心をくすの風が支えます。」を合言葉に、佐賀平野を駆け巡ります!!

尚、これまで病院で行って来た訪問看護係とは違ひ、土曜日や祝日も訪問いたしますので、是非とも御利用下さい。

くすの風スタッフ一同

くすの風 スタッフ一同



くすの風理念

やさし < よりそい
元気で す こやかな
あなた の ところを
くすの 風 がささえます

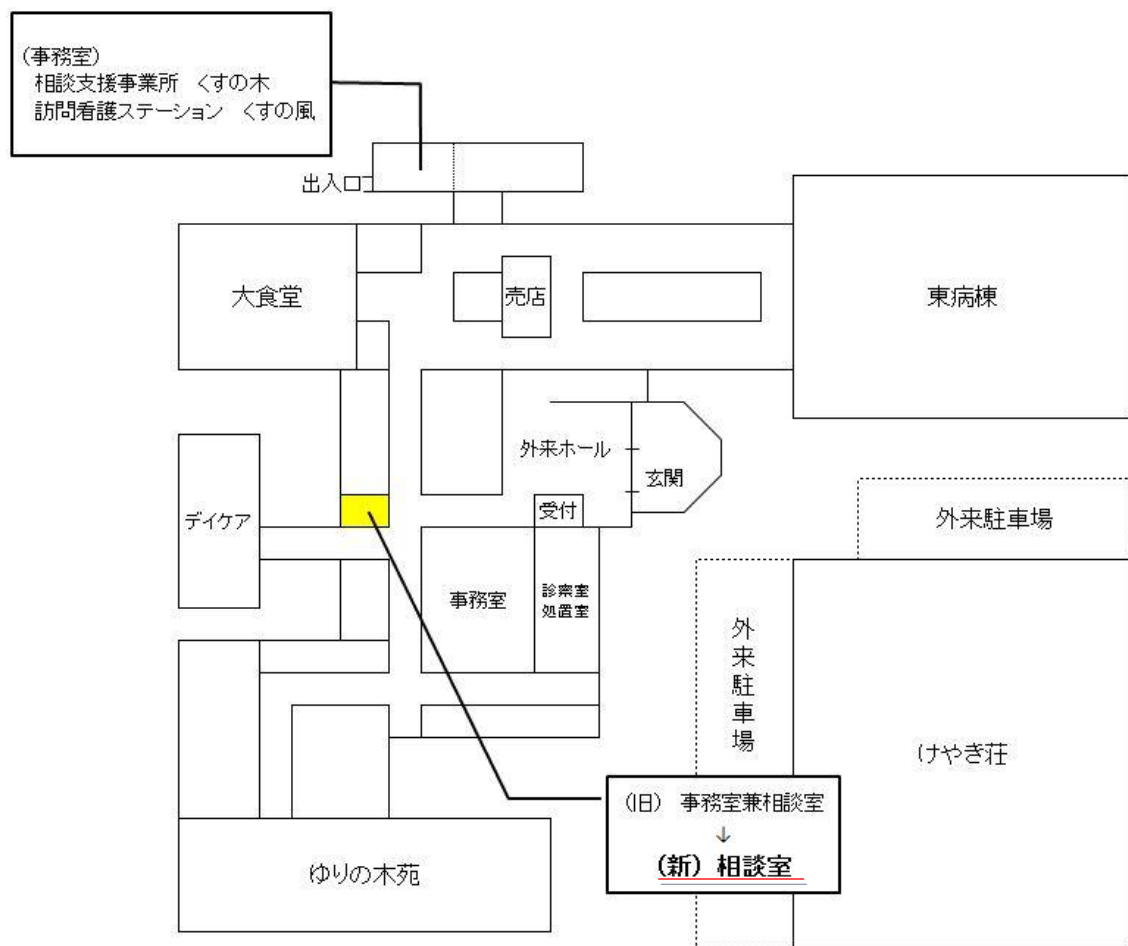


相談支援事業所 くすの木 事務室の移動について

平成 29 年 10 月 1 日より、障害福祉サービスを利用する方へケアマネジメントを実施する「相談支援事業所 くすの木」の事務室が下図の通り、「訪問看護ステーション くすの風」と同じ場所へ移動となりました。尚、相談室に変わりはありません。

事務室移動を機に、より一層業務に励み、皆様のお役に立てるよう頑張ります。くすの木の利用者の方におかれましては、電話や外来窓口にてお問い合わせ下されば直ぐに対応致します。これからも「相談支援事業所 くすの木」を宜しくお願い申し上げます。

相談支援事業所 くすの木
所長 河口 弘太郎



編集後記

謹賀新年 2017年が終わり、2018年がスタートいたしました。

皆様は良い年を迎えられましたでしょうか。広報・イベント委員会として、皆様へより多く病院の事を知ってもらえるように活動を行ってまいりたいと思います

今年も広報誌 樟の青葉をどうかよろしくお願い申し上げます。

広報・イベント委員会